

材 料 試 験 成 績 表

山 砂

令和 8 年 4 月

会社名： 株式会社 吉田土建

令和 8 年度

高岡市岩坪産 山砂

土質試験成績証明書

高岡市岩坪17番地

富山鋤山株式会社



土質試験成績証明書

工 事 名 : 令和 8 年度 高岡市岩坪産 山砂 土質試験

工 事 場 所 : 高岡市岩坪 地内

試験年月日 : 令和 8 年 4 月

試験依頼者 : 富山鉱山 株式会社

試 料 名 : 山砂

試験実施者 : 三和ボーリング株式会社

《本社》

〒939-8072 富山県富山市堀川町 464 番地の 2

TEL(076)424-2617 FAX(076)424-2749

《ワンライフ土質試験所》

〒920-0364 石川県金沢市松島 2 丁目 45 番地

TEL(076)269-3301 FAX(076)269-3303

担 当 : 多賀 秀二

記

先般御用命賜りました下記土質試験について
別紙の通りまとめましたので御報告致します。

【土質試験内容】

土 粒 子 の 密 度 試 験	-----	1 試料
土 の 含 水 比 試 験	-----	1 試料
土 の 粒 度 試 験	-----	1 試料
土 の 液 性 ・ 塑 性 限 界 試 験	-----	1 試料
突 固 め に よ る 土 の 締 固 め 試 験	-----	1 試料
変 状 土 C B R 試 験	-----	1 試料
土 の 透 水 (変 水 位) 試 験	-----	1 試料

土質試験結果一覧表（材料）

調査件名 令和8年度 高岡市岩坪産 山砂 土質試験

整理年月日

令和 8年 4月 13日

整理担当者

多賀 秀二

試料番号 (深さ)		山砂				
一般	湿潤密度 ρ_w Mg/m ³					
	乾燥密度 ρ_d Mg/m ³					
	土粒子の密度 ρ_s Mg/m ³	2.66				
	自然含水比 w_n %	18.1				
	間隙比 e					
	飽和度 S_r %					
粒度	石分 (75mm以上) %					
	礫分 ¹⁾ (2~75mm) %	0.4				
	砂分 ¹⁾ (0.075~2mm) %	88.1				
	シルト分 ¹⁾ (0.005~0.075mm) %	5.6				
	粘土分 ¹⁾ (0.005mm未満) %	5.9				
	最大粒径 mm	4.75				
コンシステンシー特性	均等係数 U_c	7.68				
	液性限界 w_L %	NP				
	塑性限界 w_p %	NP				
	塑性指数 I_p	NP				
分類	地盤材料の分類名	粘性土まじり砂				
	分類記号	(S-Cs)				
締固め	試験方法	B-c				
	最大乾燥密度 ρ_{dmax} Mg/m ³	1.43				
	最適含水比 w_{opt} %	23.9				
CBR	試験方法	締固めた土				
	膨張比 r_e %	-0.028				
	貫入試験後含水比 w_2 %	26.3				
	平均 CBR %	21.1				
	%修正 CBR %					
コーン指数	突固め回数 回/層					
	コーン指数 q_c kN/m ²					
	透水試験方法	変水位				
	透水係数 k_{15} m/s	2.72E-5				

特記事項

※室内透水試験は、 $\rho_{dmax} \times 90\%$ の乾燥密度（1.29Mg/m³付近）で実施。

1) 石分を除いた75mm未満の土質材料に対する百分率で表す。

[1kN/m²≒0.0102kgf/cm²]

調査件名 令和8年度 高岡市岩坪産 山砂 土質試験

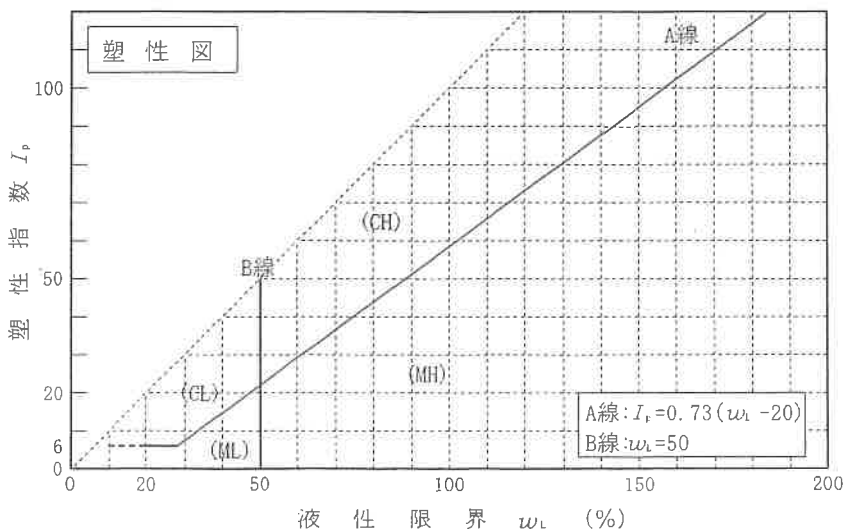
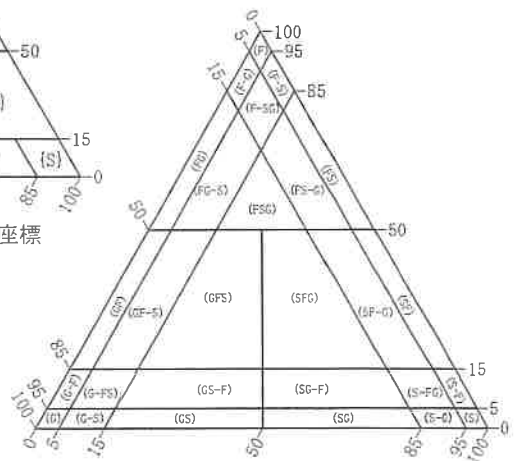
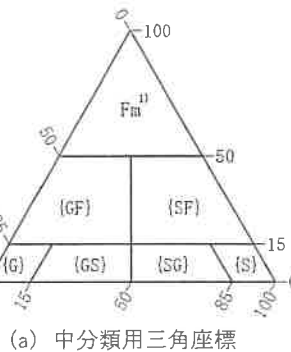
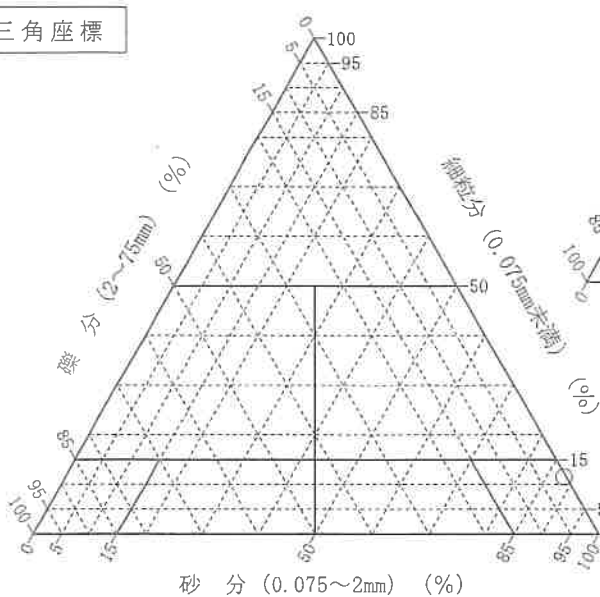
試験年月日 平成 8年 4月 1日

試験者 中山 弓美子



試料番号 (深さ)	山砂				
石分(75mm以上) %					
礫分(2~75mm) %	0.4				
砂分(0.075~2mm) %	88.1				
細粒分(0.075mm未満) %	11.5				
シルト分(0.005~0.075mm) %	5.6				
粘土分(0.005mm未満) %	5.9				
最大粒径 mm	4.75				
均等係数 U_c	7.68				
液性限界 w_L %	N P				
塑性限界 w_P %	N P				
塑性指数 I_p	N P				
地盤材料の分類名	粘性土まじり砂				
分類記号	(S-Cs)				
凡例記号	○				

三角座標



特記事項 1) 主に観察と塑性図で判別分類

JIS A 1202 JGS 0111	土 粒 子 の 密 度 試 験 (測定)	
------------------------	----------------------	--

調査件名 令和8年度 高岡市岩坪産 山砂 土質試験

試験年月日 令和 8年 3月 27日

試 験 者 中山 弓美子



試 料 番 号 (深 さ)		山砂					
ピ ク ノ メ ー タ ー No.		79	36	54			
(試料+蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_d(T_1)$ g		168.57	163.92	169.55			
$m_d(T_1)$ をはかったときの内容物の温度 T_1 °C		16.1	16.1	16.1			
T_1 °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T_1)$ Mg/m ³		0.99892	0.99892	0.99892			
温度 T_1 °Cの蒸留水を満たしたときの (蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_s(T_1)^{1)}$ g		153.11	148.75	153.33			
試 料 の 炉 乾 燥 質 量	容 器 No.	416	442	484			
	(炉乾燥試料+容器)質量g	136.32	136.13	130.31			
	容 器 質 量 g	111.59	111.87	104.34			
	m_s g	24.73	24.26	25.97			
土 粒 子 の 密 度 ρ_s Mg/m ³		2.66	2.67	2.66			
平 均 値 ρ_s Mg/m ³		2.66					
試 料 番 号 (深 さ)							
ピ ク ノ メ ー タ ー No.							
(試料+蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_d(T_1)$ g							
$m_d(T_1)$ をはかったときの内容物の温度 T_1 °C							
T_1 °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T_1)$ Mg/m ³							
温度 T_1 °Cの蒸留水を満たしたときの (蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_s(T_1)^{1)}$ g							
試 料 の 炉 乾 燥 質 量	容 器 No.						
	(炉乾燥試料+容器)質量g						
	容 器 質 量 g						
	m_s g						
土 粒 子 の 密 度 ρ_s Mg/m ³							
平 均 値 ρ_s Mg/m ³							
試 料 番 号 (深 さ)							
ピ ク ノ メ ー タ ー No.							
(試料+蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_d(T_1)$ g							
$m_d(T_1)$ をはかったときの内容物の温度 T_1 °C							
T_1 °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T_1)$ Mg/m ³							
温度 T_1 °Cの蒸留水を満たしたときの (蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_s(T_1)^{1)}$ g							
試 料 の 炉 乾 燥 質 量	容 器 No.						
	(炉乾燥試料+容器)質量g						
	容 器 質 量 g						
	m_s g						
土 粒 子 の 密 度 ρ_s Mg/m ³							
平 均 値 ρ_s Mg/m ³							

特記事項

1) ピクノメーターの検定結果から求める。

$$\rho_s = \frac{m_s}{m_s + [m_d(T_1) - m_d(T_1)]} \rho_w(T_1)$$

調査件名 令和8年度 高岡市岩坪産 山砂 土質試験

試験年月日 平成 8年 3月 26日

試 験 者 中山 弓美子



試料番号 (深さ)	山砂					
容 器 No.	137	138	139			
m_a g	285.2	286.4	288.6			
m_b g	247.5	248.3	250.4			
m_c g	39.2	39.2	37.3			
w %	18.1	18.2	17.9			
平均値 w %	18.1					
特 記 事 項						

試料番号 (深さ)						
容 器 No.						
m_a g						
m_b g						
m_c g						
w %						
平均値 w %						
特 記 事 項						

試料番号 (深さ)						
容 器 No.						
m_a g						
m_b g						
m_c g						
w %						
平均値 w %						
特 記 事 項						

試料番号 (深さ)						
容 器 No.						
m_a g						
m_b g						
m_c g						
w %						
平均値 w %						
特 記 事 項						

試料番号 (深さ)						
容 器 No.						
m_a g						
m_b g						
m_c g						
w %						
平均値 w %						
特 記 事 項						

$$w = \frac{m_a - m_b}{m_b - m_c} \times 100$$

m_a : (試料+容器)質量
 m_b : (炉乾燥試料+容器)質量
 m_c : 容器質量

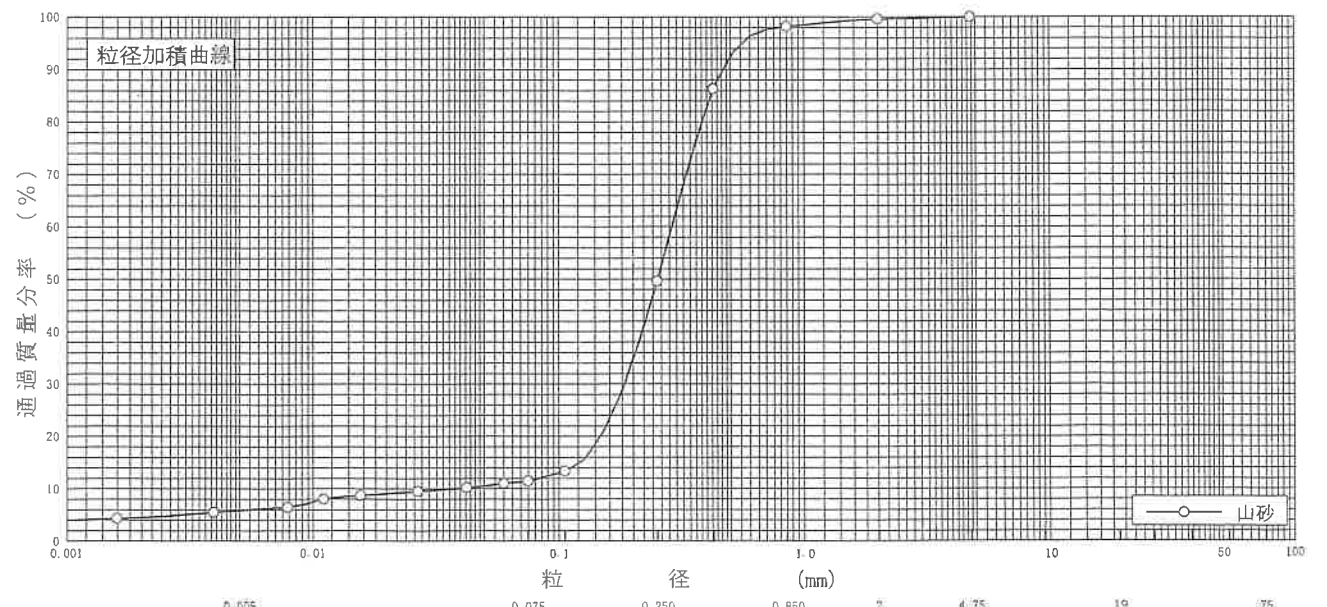
調査件名 令和8年度 高岡市岩坪産 山砂 土質試験

試験年月日 平成 8年 3月 31日

試験者 中山 弓美子

中山

試料番号 (深さ)	山砂				試料番号 (深さ)		山砂
	粒径 mm	通過質量分率%	粒径 mm	通過質量分率%	粗礫分 %	*	
ふるい分析	75		75		中礫分 %	*	
	53		53		細礫分 %	0.4	
	37.5		37.5		粗砂分 %	1.4	
	26.5		26.5		中砂分 %	48.6	
	19		19		細砂分 %	38.1	
	9.5		9.5		シルト分 %	5.6	
	4.75	100.0	4.75		粘土分 %	5.9	
	2	99.6	2		2mmふるい通過質量分率 %	99.6	
	0.850	98.2	0.850		425μmふるい通過質量分率 %	86.3	
	0.425	86.3	0.425		75μmふるい通過質量分率 %	11.5	
	0.250	49.6	0.250		最大粒径 mm	4.75	
	0.106	13.3	0.106		60 % 粒径 D_{60} mm	0.2880	
	0.075	11.5	0.075		50 % 粒径 D_{50} mm	0.2514	
					30 % 粒径 D_{30} mm	0.1840	
沈降分析	0.0600	11.0			10 % 粒径 D_{10} mm	0.0375	
	0.0425	10.2			均等係数 U_c	7.68	
	0.0270	9.5			曲率係数 U'_c	3.13	
	0.0156	8.7			土粒子の密度 ρ_s Mg/m ³	2.66	
	0.0111	8.0			使用した分散剤	ヘキサメタリン酸ナトリウム	
	0.0079	6.5			溶液濃度, 溶液添加量	10ml	
	0.0039	5.5			20 % 粒径 D_{20} mm	0.1474	
	0.0016	4.3					



調査件名 令和8年度 高岡市岩坪産 山砂 土質試験

試験年月日 令和 8年 3月 31日

試験者 中山 弓美子



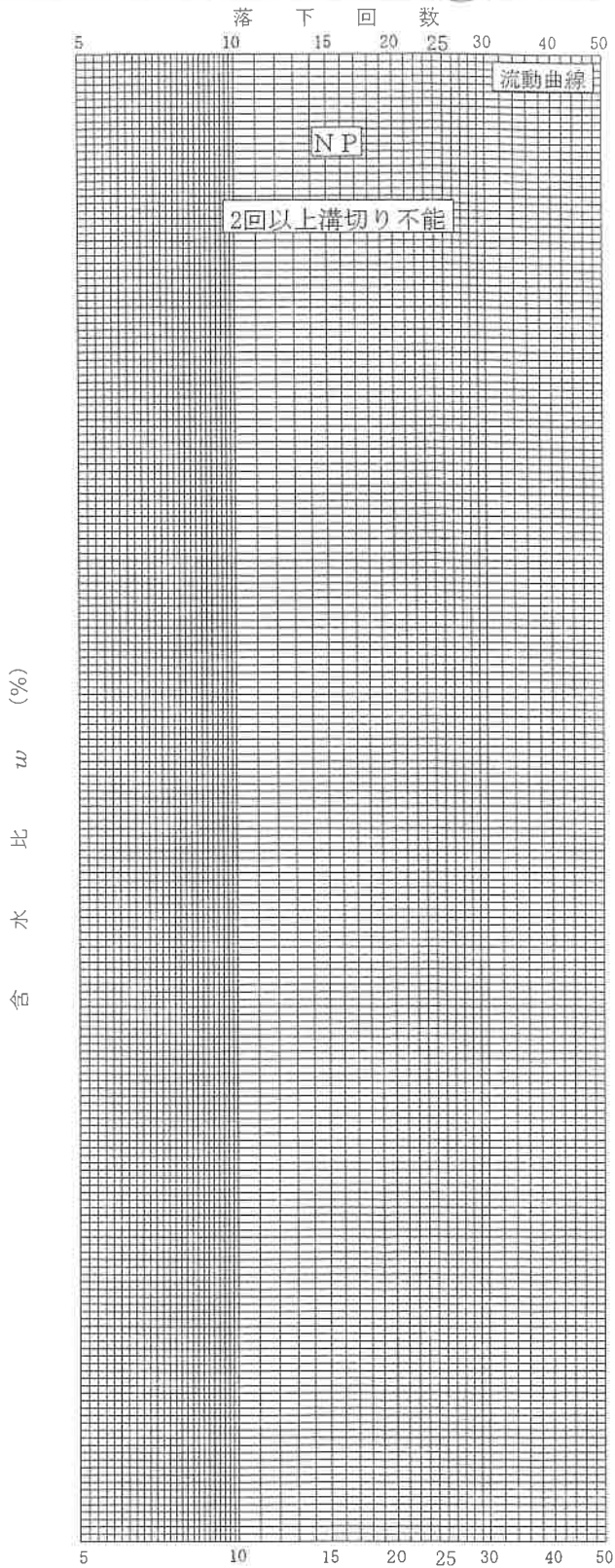
試料番号（深さ） 山砂			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	NP
2	35.4	30.9	塑性限界 w_p %
			NP
			塑性指数 I_p
			NP
		ヒモ状にならず試験不能	

試料番号（深さ）			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	
			塑性限界 w_p %
			塑性指数 I_p

試料番号（深さ）			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	
			塑性限界 w_p %
			塑性指数 I_p

試料番号（深さ）			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	
			塑性限界 w_p %
			塑性指数 I_p

特記事項



JIS A 1210
JGS 0711

突固めによる土の締固め試験（測定）

調査件名 令和8年度 高岡市岩坪産 山砂 土質試験

試験年月日 令和 8年 4月 1日

試料番号（深さ）山砂

試験者 多賀 秀二



試験方法		B-c	土質名称				
試料の準備方法		乾燥法, 湿潤法	ランマー質量 kg	2.5	モ ー ル ド	内径 mm	150
試料の使用法		繰返し法, 非繰返し法	落下高さ mm	300		高さ ¹⁾ mm	125.0
含水比	試料分取後 w_0 %	18.5	突固め回数 回/層	55		容量 V mm ³	2209×10^3
	乾燥処理後 w_1 %		突固め層数 層	3		質量 m_1 ²⁾ g	3989
測定 No.		1	2	3	4		
(試料+モールド) 質量 m_2 ²⁾ g		7220	7353	7466	7598		
湿潤密度 ρ_t Mg/m ³		1.46	1.52	1.57	1.63		
平均含水比 w %		8.6	12.4	15.3	18.5		
乾燥密度 ρ_d Mg/m ³		1.34	1.35	1.36	1.38		
含水比	容器 No.	154	140	142	113		
	m_a g	512.9	480.3	471.3	565.9		
	m_b g	475.8	431.7	413.9	484.1		
	m_c g	39.5	39.4	36.3	37.3		
	w %	8.5	12.4	15.2	18.3		
	容器 No.	153	141	147	111		
	m_a g	504.9	506.4	523.9	550.5		
	m_b g	467.5	455.0	459.6	470.2		
	m_c g	37.5	37.0	39.2	38.2		
	w %	8.7	12.3	15.3	18.6		
測定 No.		5	6	7	8		
(試料+モールド) 質量 m_2 ²⁾ g		7823	7926	7911	7881		
湿潤密度 ρ_t Mg/m ³		1.74	1.78	1.78	1.76		
平均含水比 w %		22.3	25.5	28.3	30.5		
乾燥密度 ρ_d Mg/m ³		1.42	1.42	1.39	1.35		
含水比	容器 No.	186	190	101	187		
	m_a g	594.2	467.1	516.7	525.0		
	m_b g	493.4	379.7	411.6	410.6		
	m_c g	39.5	39.4	38.7	36.9		
	w %	22.2	25.7	28.2	30.6		
	容器 No.	188	189	102	148		
	m_a g	631.2	481.8	508.7	494.2		
	m_b g	523.3	392.1	404.5	388.2		
	m_c g	39.2	37.4	37.5	39.5		
	w %	22.3	25.3	28.4	30.4		

特記事項

- 1) 内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。
- 2) モールドの質量は底板を含む。

$$\rho_d = \frac{\rho_t}{1 + w/100}$$

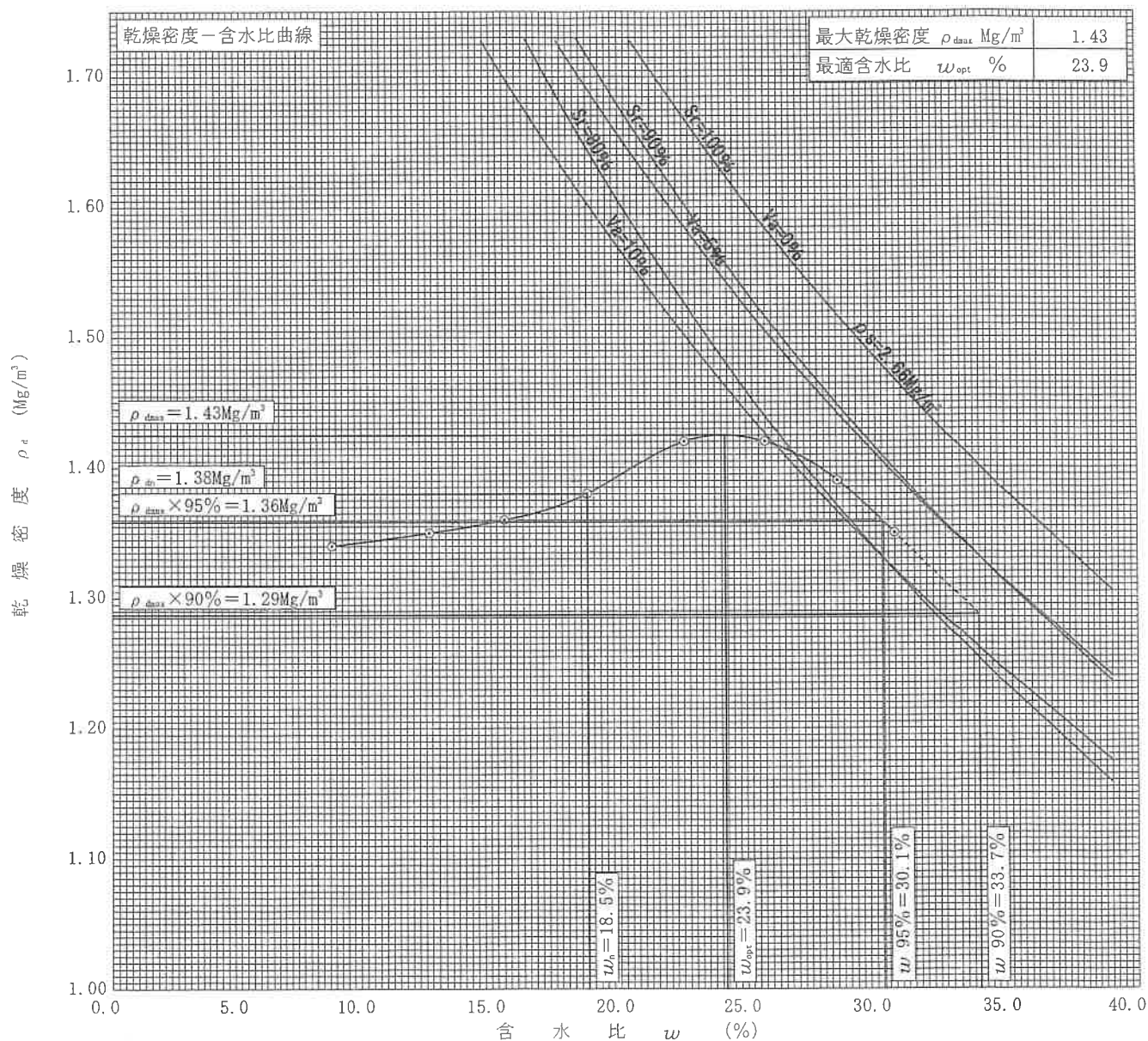
調査件名 令和8年度 高岡市岩坪産 山砂 土質試験

試験年月日 令和 8年 4月 1日

試料番号 (深さ) 山砂

試験者 多賀 秀二

試験方法	B-c		土質名称					
試料の準備方法	乾燥法, 湿潤法		ランマー質量 kg	2.5	土粒子の密度 ρ_s Mg/m ³		2.66	
試料の使用法	繰返し法, 非繰返し法		落下高さ mm	300	試料調製前の最大粒径 mm			
含水比	試料分取後 w_0 %	18.5		突固め回数 回/層	55	モールド	内径 mm	150
	乾燥処理後 w_1 %			突固め層数 層	3		高さ ¹⁾ mm	125.0
測定 No.	1	2	3	4	5	6	7	8
平均含水比 w %	8.6	12.4	15.3	18.5	22.3	25.5	28.3	30.5
乾燥密度 ρ_d Mg/m ³	1.34	1.35	1.36	1.38	1.42	1.42	1.39	1.35



特記事項

1) 内径150mmのモールドの場合はスパーサーディスクの高さを差引く。

ゼロ空気間隙曲線の計算式

$$\rho_{dmax} = \frac{\rho_w}{\rho_w/\rho_s + w/100}$$

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試 験 (初期状態, 吸水膨張試験)	
------------------------	--------------------------	--

調査件名 令和8年度 高岡市岩坪産 山砂 土質試験

試験年月日 令和 8年 4月 3日

試料番号 (深さ) 山砂

試 験 者 多賀 秀二

試験方法		締固めた土、乱さない土	ランマー質量		kg	4.5	土質名称			
突固め方法		変状土CBR	落下高さ		mm	450	自然含水比 w_n %			
試料準備	準備方法	非乾燥法、真空乾燥法	突固め回数		回/層	67	最適含水比 w_{opt} %			
	空気乾燥前含水比 %		突固め層数		層	3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} Mg/m ³			
	試料調製後含水比 w_0 %		モールド	内径	mm	150	荷重板質量		kg	5
				高さ	mm	125	モールド容量 V		mm ³	2209×10 ³
供試体 No.			1		2					
含水比	容器 No.		110	109	105	190				
	m_s g		448.8	465.9	482.1	449.7				
	m_b g		384.9	399.3	414.6	386.2				
	m_c g		39.6	37.2	39.6	39.4				
	w_1 %		18.5	18.4	18.0	18.3				
	平均値 w_i %		18.5		18.2					
密度	(試料+モールド) 質量 m_2^{21} g		7605		7725					
	モールド質量 m_1^{21} g		3844		3956					
	湿潤密度 ρ_i Mg/m ³		1.70		1.71					
	乾燥密度 ρ_d Mg/m ³		1.43		1.45					
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み		膨張量 mm		変位計の読み		膨張量 mm	
	0		0	0.000	0	0.000				
	1		-2	-0.020	-2	-0.020				
	2		-3	-0.030	-2	-0.020				
	4		-3	-0.030	-2	-0.020				
	8		-3	-0.030	-2	-0.020				
	24		-4	-0.040	-3	-0.030				
	48		-4	-0.040	-3	-0.030				
	72		-4	-0.040	-3	-0.030				
	96		-4	-0.040	-3	-0.030				
	(試料+モールド) 質量 m_3^{21} g		7916		8030					
	膨張比 r_e %		-0.032		-0.024					
	湿潤密度 ρ'_i Mg/m ³		1.84		1.84					
	乾燥密度 ρ'_d Mg/m ³		1.43		1.45					
	平均含水比 w' %		28.7		26.9					

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。

2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量 (mm)}}{\text{供試体の最初の高さ (125mm)}} \times 100$$

$$\rho'_i = \frac{m_3 - m_1}{V (1 + r_e / 100)} \times 10^3$$

$$\rho'_d = \frac{\rho_d}{1 + r_e / 100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho'_i}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$$

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験 (貫入試験)	
------------------------	-----------------	--

調査件名 令和8年度 高岡市岩坪産 山砂 土質試験

試験年月日 令和 8年 4月 7日

試料番号 (深さ) 山砂

試験者 多賀 秀二

試験条件			水浸， 非水浸		貫入速さ mm/min			1.0		荷重板質量 kg		5					
養生条件			日空气中		荷重計 No.			3		貫入ピストンの断面積 mm ²		19.63×10 ²					
			4 日水浸		容量 kN			100		校正係数 1MN/m² = 10kgf/cm² kN/目盛		1					
供試体 No.			1		供試体 No.			2		供試体 No.							
貫入量 mm			荷重強さ，荷重		貫入量 mm			荷重強さ，荷重		貫入量 mm		荷重強さ，荷重					
読み		平均	荷重計	1MN/m²	読み		平均	荷重計	1MN/m²	読み		平均	荷重計	1MN/m²			
1	2		の読み	kN	1	2		の読み	kN	1	2		の読み	kN			
0.00	0.00	0.00	0.00	0.000	0.00	0.00	0.00	0.00	0.000	0.00							
0.50	0.48	0.49	0.86	0.860	0.50	0.50	0.50	0.87	0.870	0.50							
1.00	0.98	0.99	1.35	1.350	1.00	0.98	0.99	1.46	1.460	1.00							
1.50	1.47	1.49	1.82	1.820	1.50	1.48	1.49	1.98	1.980	1.50							
2.00	1.97	1.99	2.27	2.270	2.00	1.96	1.98	2.43	2.430	2.00							
2.50	2.45	2.48	2.65	2.650	2.50	2.44	2.47	2.85	2.850	2.50							
3.00	2.94	2.97	2.99	2.990	3.00	2.93	2.97	3.20	3.200	3.00							
4.00	3.92	3.96	3.57	3.570	4.00	3.92	3.96	3.83	3.830	4.00							
5.00	4.90	4.95	3.99	3.990	5.00	4.91	4.96	4.34	4.340	5.00							
7.50	7.39	7.45	5.20	5.200	7.50	7.39	7.45	5.62	5.620	7.50							
10.00	9.87	9.94	6.11	6.110	10.00	9.88	9.94	6.64	6.640	10.00							
12.50	12.35	12.43	7.00	7.000	12.50	12.42	12.46	7.74	7.740	12.50							
貫入試験後の含水比	容器No.	114		115		貫入試験後の含水比	容器No.	136		132		貫入試験後の含水比	容器No.				
	m _a g	605.2		586.8			m _a g	584.1		599.5			m _a g				
	m _b g	486.0		471.5			m _b g	471.4		484.2			m _b g				
	m _c g	39.5		36.4			m _c g	37.7		39.2			m _c g				
	w ₂ %	26.7		26.5			w ₂ %	26.0		25.9			w ₂ %				
	平均値		w ₂ %	26.6			平均値		w ₂ %	26.0			平均値		w ₂ %		

特記事項

[1MN/m²≒10.2kgf/cm²]

[1kN≒102kgf]

調査件名 令和8年度 高岡市岩坪産 山砂 土質試験

試験年月日 令和 8年 4月 7日

試料番号 (深さ) 山砂

試 験 者 多賀 秀二

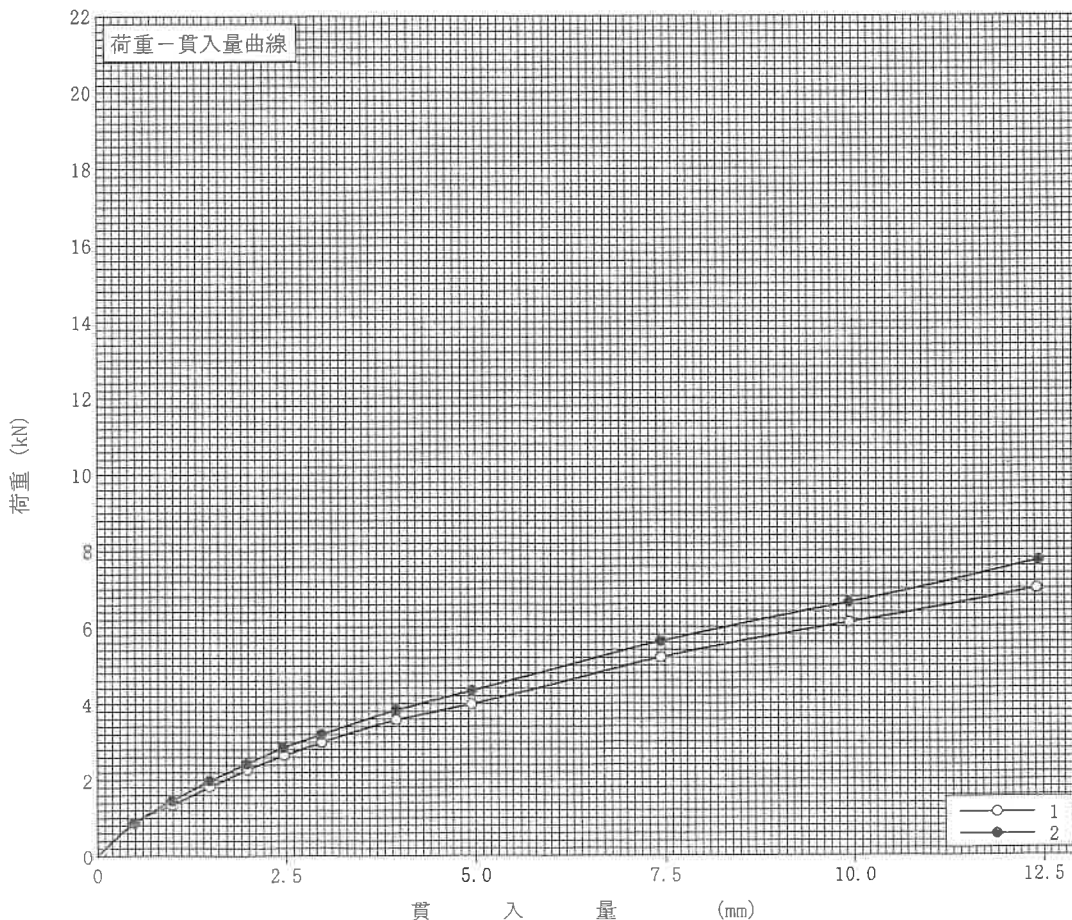
試 験 方 法	締固めた土, 変状土	ランマー質量	kg	4.5	土 質 名 称	
突 固 め 方 法	変状土CBR	落 下 高 さ	mm	450	空気乾燥前含水比 %	
試料の準備方法	非乾燥法, 空気乾燥法	突 固 め 回 数	回/層	67	自然含水比 w_n %	
試 験 条 件	水 浸, 非水浸	突 固 め 層 数	層	3	最適含水比 w_{opt} %	
養 生 条 件	日 空 気 中	モ ー ル ド	内 径	mm	最大乾燥密度 ρ_{dmax} Mg/m ³	
	4 日 水 浸		高 さ ¹⁾	mm		

供 試 体 No.			1	2	
吸 水 膨 張 試 験	前	含 水 比 w_1 %	18.5	18.2	
		乾 燥 密 度 ρ_d Mg/m ³	1.43	1.45	
	後	膨 張 比 r_e %	-0.032	-0.024	
		平均含水比 w' %	28.7	26.9	
		乾 燥 密 度 ρ'_d Mg/m ³	1.43	1.45	
貫 入 試 験	試験後の含水比 w_2 %		26.6	26.0	
	貫入量2.5mmにおけるCBR%		19.9	21.4	
	貫入量5.0mmにおけるCBR%		20.2	21.9	
	C B R %		20.2	21.9	

平 均 C B R %
21.1

特記事項

- 1) スペーサーディスクの高さを差引く。



[1MN/m²≒10.2kgf/cm²]

[1kN≒102kgf]

貫入量 mm		2.5	5.0
荷重 試験 結果	供試体 No.1	2.664	4.012
	供試体 No.2	2.873	4.360
	供試体 No.		
標準荷重強度 MN/m ²		6.9	10.3
標準荷重 kN		13.4	19.9

JIS A 1218 JGS 0311	土の透水試験 (定水位, 変水位)	
------------------------	-------------------	--

調査件名 令和8年度 高岡市岩坪産 山砂 土質試験

試験年月日 平成 8年 4月 10日

試料番号 (深さ) 山砂

試験者 多賀 秀二

試料	土質名称	粘性土まじり砂 (S-Cs)	透 水 円 筒	容器 No.	
	最大粒径 mm	4.75		内径 D_0 mm	150.0
	土粒子の密度 ρ_s Mg/m ³	2.66		長さ L_0 mm	125.0
スタンドパイプ ¹⁾	内径 mm	41.6		質量 m_2 g	4400
	断面積 a mm ²	1359		試験用水	水道水

供試体作製, 飽和方法 $\rho_{dmax} \times 90\%$ の密度 (1.29Mg/m³付近) で供試体作製
24時間水浸

供試体寸法	供試体 No.		供試体の状態		試験前	試験後 ³⁾
	直径 D mm	150.0		(供試体+透水円筒) 質量 m_1 g	7757	8198
	断面積 A mm ²	17671		供試体質量 $m = m_1 - m_2$ g	3357	3798
	長さ L mm	125.0		湿潤密度 $\rho_t = m/V \times 1000$ Mg/m ³	1.52	1.72
	体積 V mm ³	2209×10^3		乾燥密度 $\rho_d = \rho_t / (1+w/100)$ Mg/m ³	1.28	1.28
				間隙比 $e = (\rho_s / \rho_d) - 1$	1.078	1.078
				飽和度 $S_r = w\rho_s / (e\rho_w)$ %	45.4	84.1

含水比		試験前			試験後 ³⁾		
	容器 No.	101	102	109	104	105	106
	m_0 g	374.1	386.6	396.8	477.7	391.0	399.5
	m_b g	322.0	332.3	340.7	366.3	301.3	307.6
	m_c g	38.7	37.5	37.2	37.8	39.6	38.1
	w, w_t %	18.4	18.4	18.5	33.9	34.3	34.1
	平均値 %	18.4			34.1		

測定 No.		1	2	3	4	5
測定開始時刻	t_1	00:00:00	00:00:00	00:00:00	00:00:00	00:00:00
測定終了時刻	t_2	00:05:38	00:05:38	00:05:36	00:05:37	00:05:38
測定時間	$t_2 - t_1$ (Δt) s	338	338	336	337	338
定水位	水位差 h mm					
	流出水量 Q mm ³					
	$T^\circ\text{C}$ に対する透水係数 k_T ⁴⁾ m/s					
変水位	時刻 t_1 における水位差 h_1 mm	1300	1300	1300	1300	1300
	時刻 t_2 における水位差 h_2 mm	500	500	500	500	500
	$T^\circ\text{C}$ に対する透水係数 k_T ⁵⁾ m/s	2.72×10^{-5}	2.72×10^{-5}	2.73×10^{-5}	2.73×10^{-5}	2.72×10^{-5}
測定時の水温	T $^\circ\text{C}$	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0
温度補正係数	η_T / η_{15}	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
15 $^\circ\text{C}$ に対する透水係数	k_{15} m/s	2.72×10^{-5}	2.72×10^{-5}	2.73×10^{-5}	2.73×10^{-5}	2.72×10^{-5}
代表値	k_{15} m/s	2.72×10^{-5}				

特記事項

代表値 k_{15} を旧規格の単位で表記すると $2.72 \times 10^{-3} (\text{cm/s})$

1) 変水位試験の場合

2) 透水円筒, 底板, シール材などを含む。

3) 保水性の小さい試料は測定を省いてよい。

$$4) k_T = \frac{L}{h} \cdot \frac{Q}{A(t_2 - t_1)} \times \frac{1}{1000}$$

$$5) k_T = 2.303 \frac{aL}{A(t_2 - t_1)} \cdot \log \frac{h_1}{h_2} \times \frac{1}{1000}$$

$$k_{15} = k_T \cdot \eta_T / \eta_{15}$$